

CF-AX2 シリーズ
(Windows 8 (64bit) / Windows 7 (32bit/64bit))
画面回転ツール V7.14L11 アップデート手順書

公開日 : 2013 年 2 月 26 日

本書では、上記機種を Windows 8 (64bit) / Windows 7 (32bit/64bit) でお使いのお客様のために、画面回転ツールを V7.14L11 にアップデートする手順について説明します。

【ご注意】

- ・ 手順書に記載しました画面は、Windows 8 の画面になります。
Windows 7 では多少の差異があります。
- ・ 画面回転ツールのインストールプログラムを実行する際は、必ず「**コンピューターの管理者**」の権限のユーザーでログオンしてください。(ユーザーの簡易切り替え機能を使わずにコンピューターの管理者の権限でログオンして操作してください。)

【お願い】

画面回転ツールのインストールを行う際には、以下の事項をお守りください。

- ・ AC アダプター、および十分に充電されたバッテリーパックを接続しておいてください。
- ・ USB 機器、PC カード等の周辺機器はすべて外してください。
- ・ 画面回転ツールインストールプログラム以外のアプリケーションソフトはすべて終了してください。

【アップデート方法】

画面回転ツールのアップデートは下記の流れで行います。

1. 電源コントローラーと画面回転ツールのバージョン確認
2. 画面回転ツール V7.14L11 のダウンロードと展開
3. 画面回転ツールのアンインストール
4. ダウンロードした画面回転ツール V7.14L11 のインストール
5. 画面回転ツールのバージョン確認
6. 画面回転機能について

画面回転ツールのインストールは、必ず最後まで行ってください。途中で中断した場合、正常動作は保証できません。

1. 電源コントローラーと画面回転ツールのバージョンの確認

電源コントローラーと画面回転ツールのバージョンは、下記の手順で確認します。

(1) (Windows 8 の場合)

スタート画面の何も無いところで右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をクリックして、「Panasonic」メニューの[PC 情報ビューアー]をクリックします。

(Windows 7 の場合)

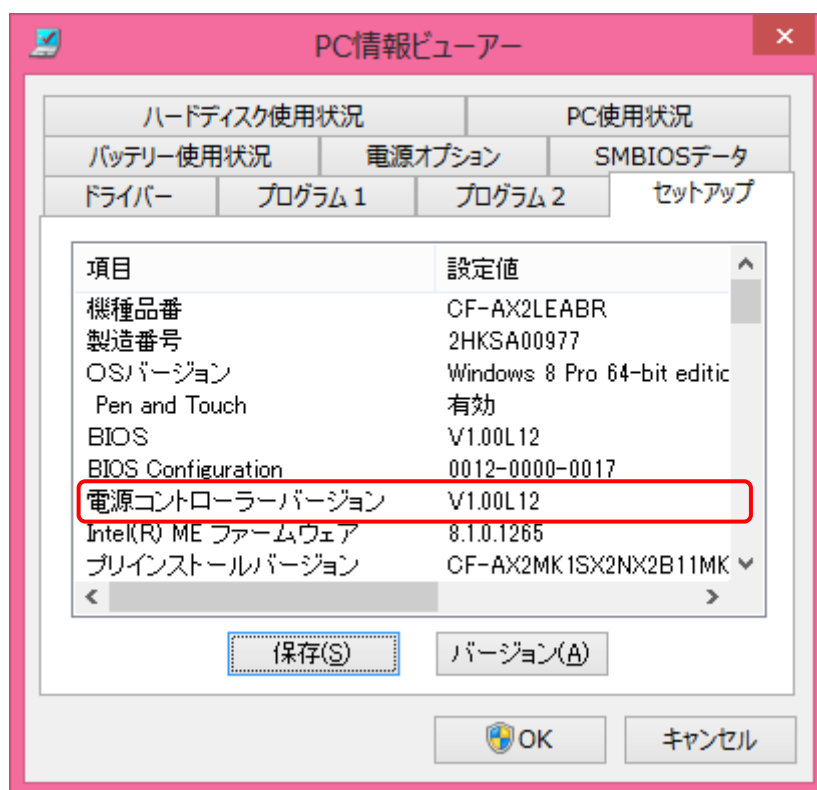
[スタート]-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックします。

(2) [セットアップ]をクリックし、「電源コントローラーバージョン」を確認します。

電源コントローラーバージョンに

V1.00L12

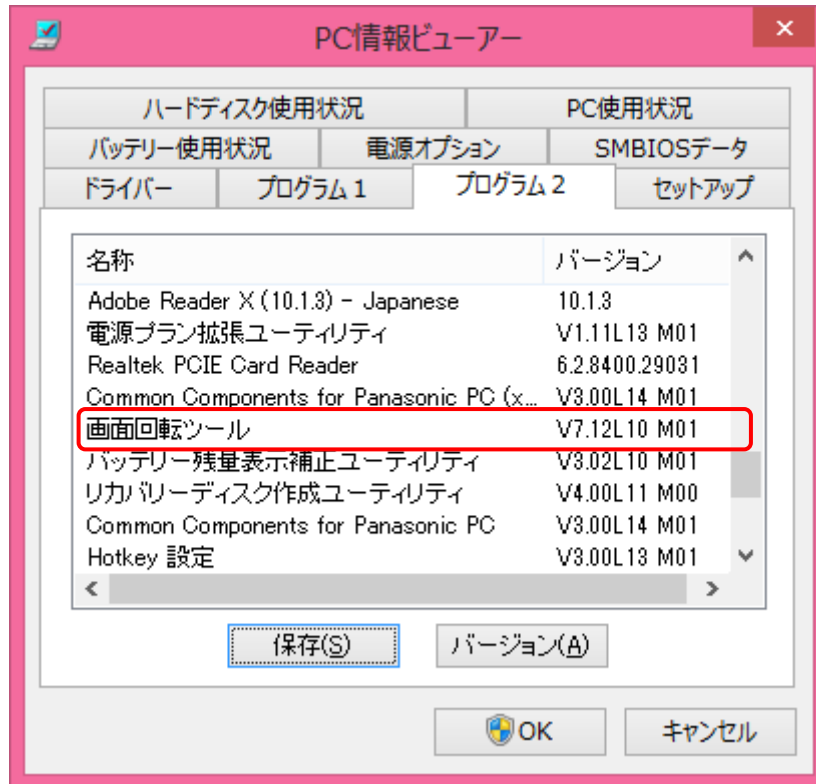
以上の値が表示されていることを確認してください。



電源コントローラーバージョンが「V1.00L11」の場合、先に電源コントローラーのアップデートが必要になります。

ダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードし、電源コントローラーの更新を行ってから、次の手順に進んでください。

(3) [プログラム2]をクリックし、「画面回転ツール」のバージョンを確認します。



画面回転ツールのバージョンが下記のバージョンになっている場合は、アップデートする必要はありません。

V7.14L11 M00

2. 画面回転ツールのダウンロードと展開

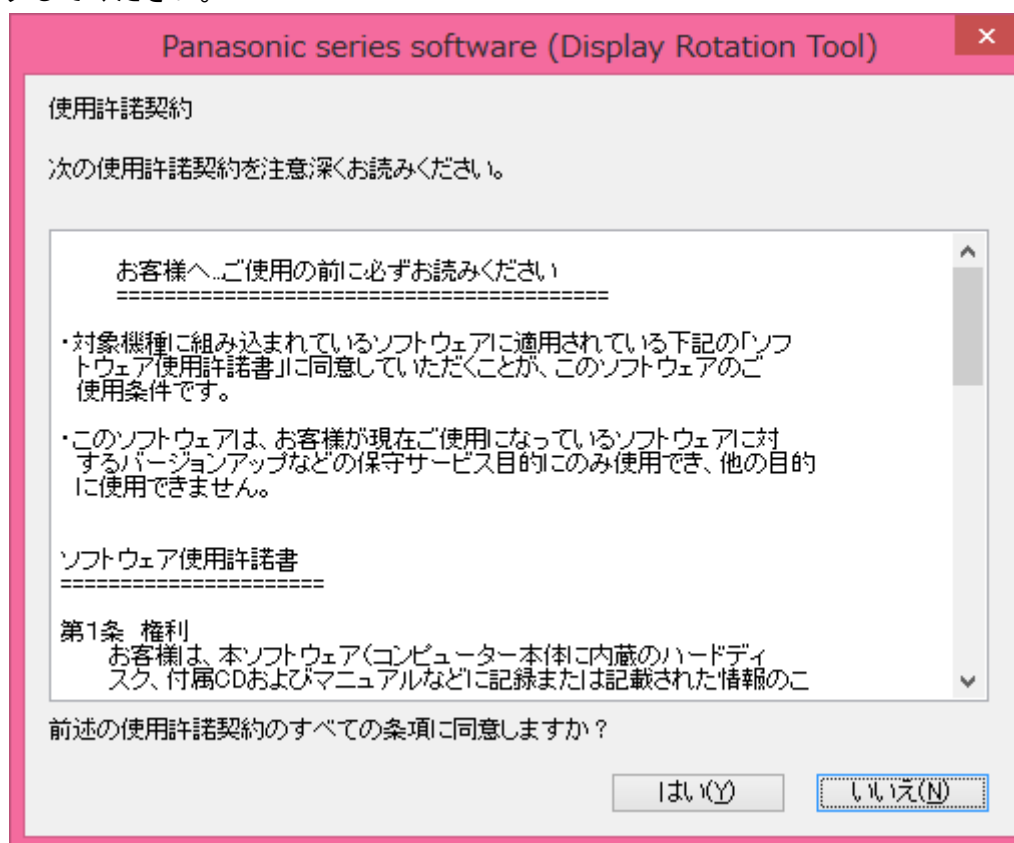
画面回転ツールをインストールするためには、まずダウンロードページに掲載されているプログラムをダウンロードした後、対象機種 of Windows 上で実行し、展開先フォルダにファイルを展開します。

掲載されているプログラム：

Windows 8(64 ビット) / Windows 7(32 ビット/64 ビット) 共通：

disprot_V7.14L11m00_d125422.exe

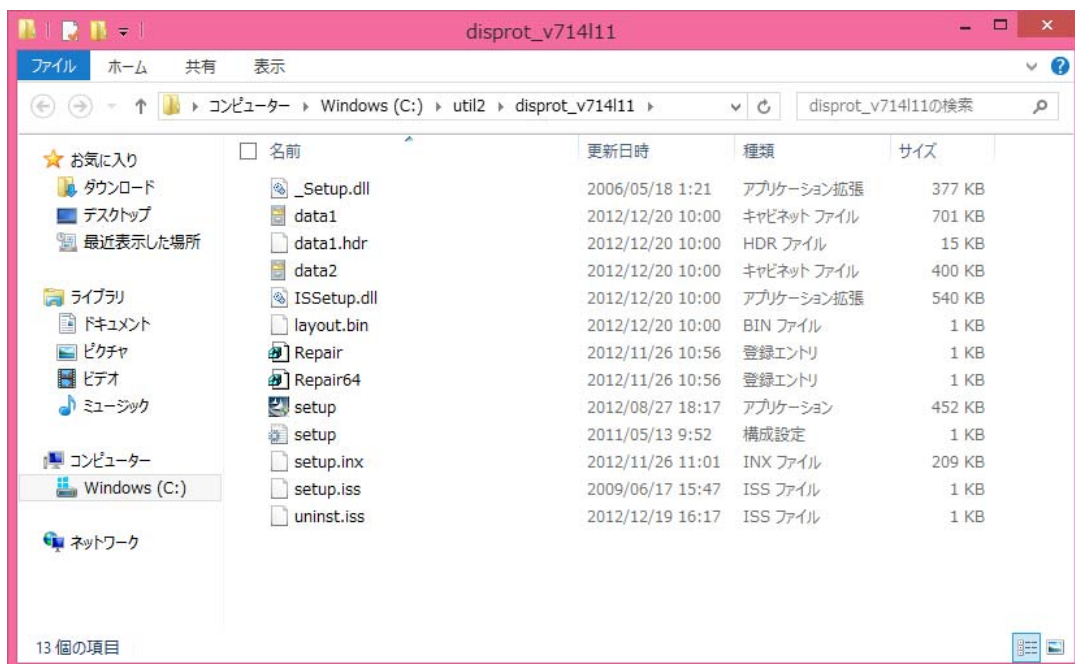
- (1) ダウンロードしたプログラムをダブルクリックして実行します。
- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、「はい」をクリックします。
- (3) 使用許諾契約の画面が表示されますので、内容をよくお読みいただき、「はい」をクリックしてください。



- (4) 展開先フォルダを設定する画面が表示されます。展開先フォルダは、プログラムが自動的に作成しますので、特に変更する必要はありません。(変更する場合は、必ず、本体のハードディスク上のフォルダを指定してください。展開先フォルダは標準では「c:\util2\disprot_v714l11」が設定されています。)「OK」をクリックしてください。



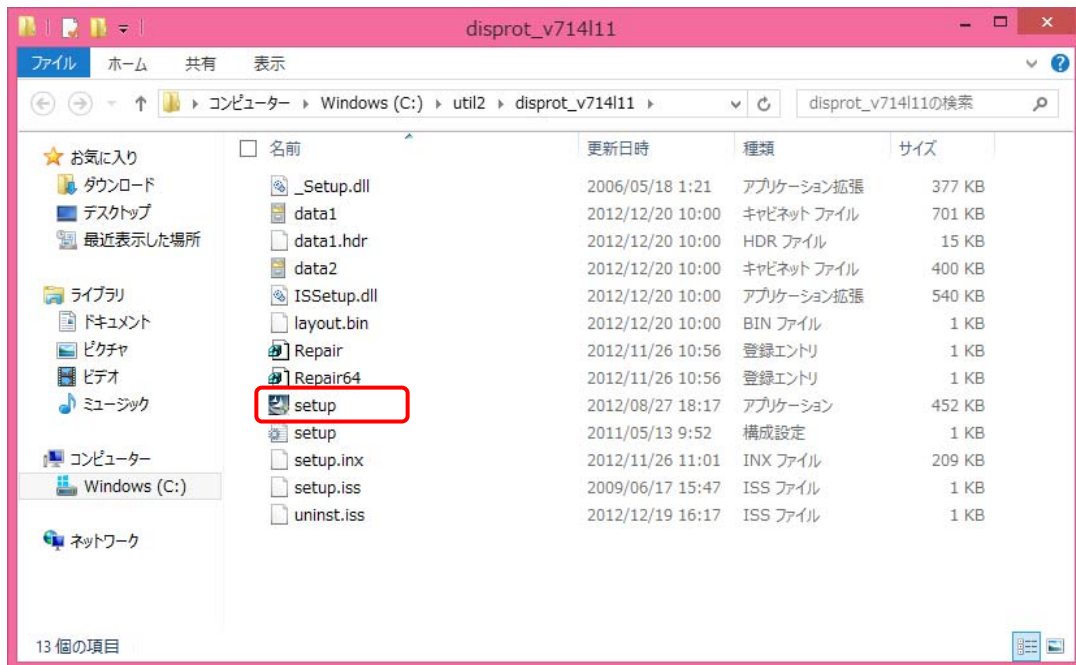
- (5) しばらくして展開が完了すると、展開先フォルダが開きます。



3. 画面回転ツールのアンインストール

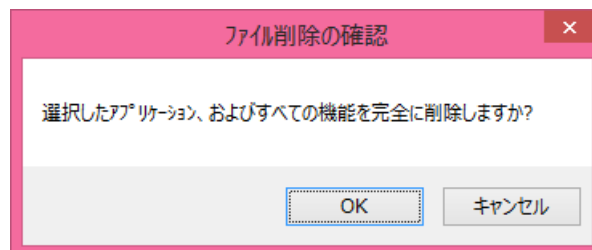
以下の手順にしたがって、画面回転ツールをアンインストールしてください。

- (1) 2. で展開した展開先フォルダの[setup]（拡張子を表示している場合は、setup.exe）をダブルクリックします。

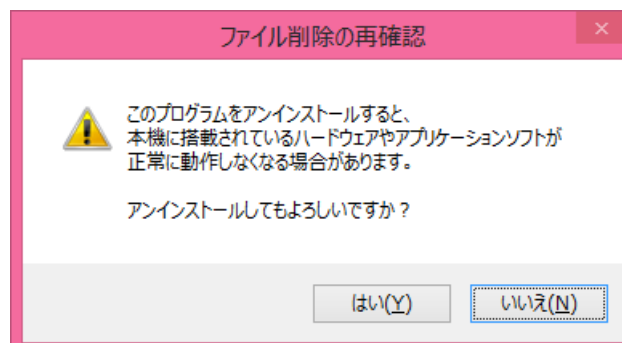


- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。

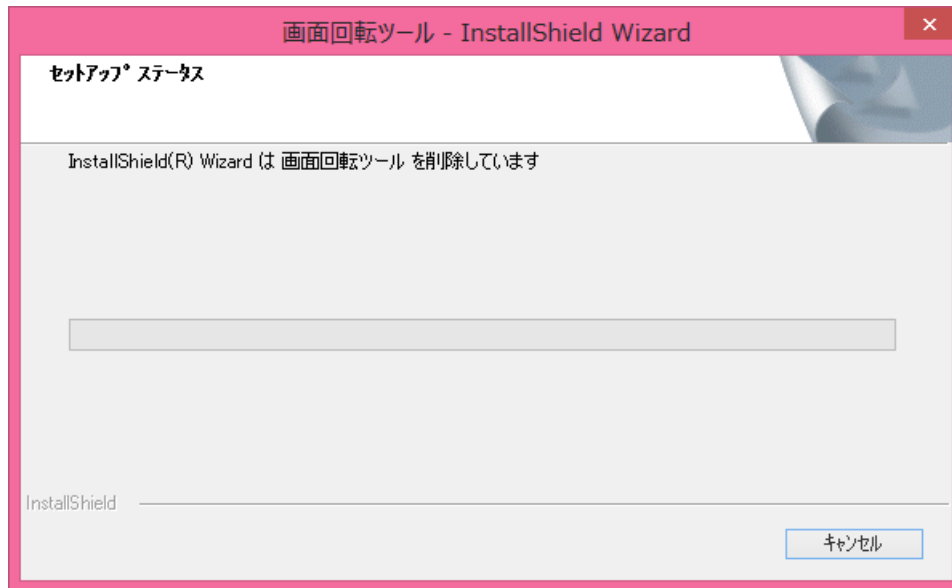
- (3) アプリケーションの削除を確認する画面で「OK」をクリックします。



- (4) ファイル削除の再確認を行う画面で「はい」をクリックします。

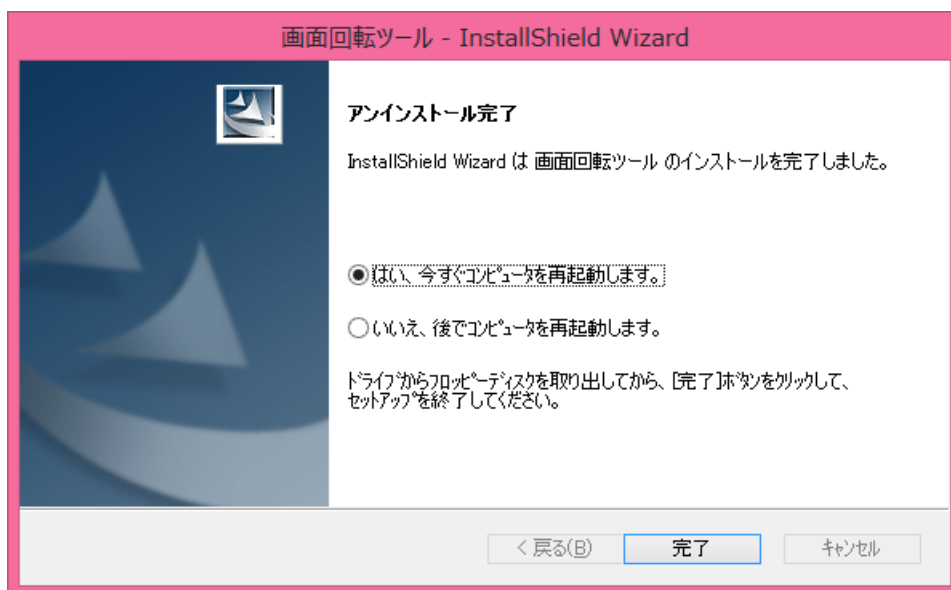


- (5) 「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。



- (6) しばらくすると、「アンインストール完了」画面が表示されますので、「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]を選択してください。コンピューターが自動的に再起動されます。

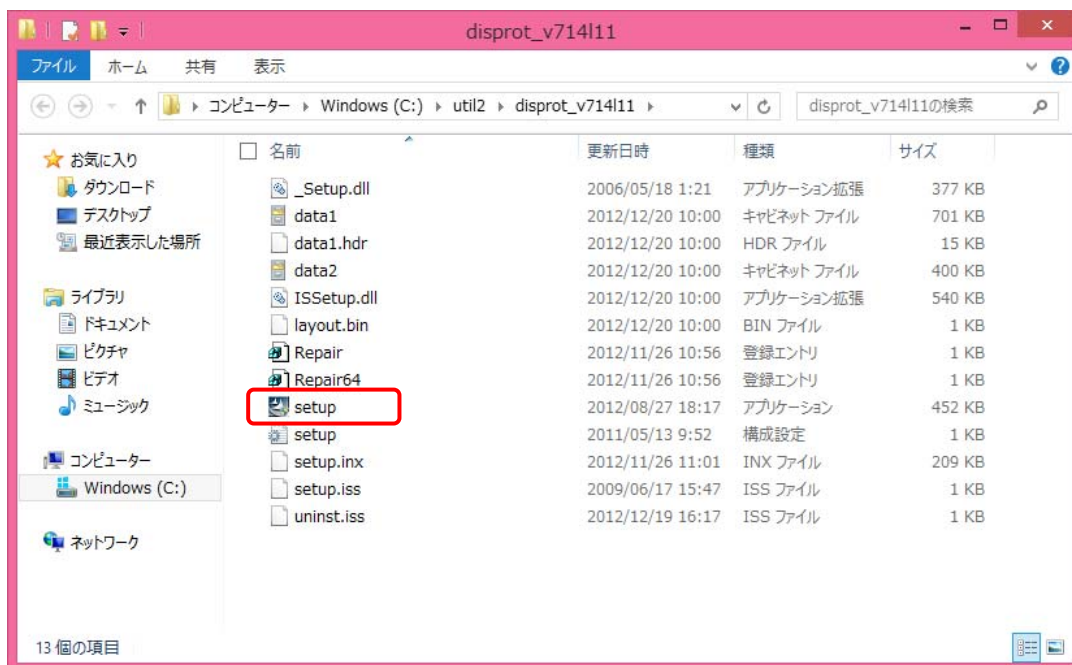
(「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択された場合は、必ずコンピューターの再起動をした上で、次の手順にすすんでください。)



4. ダウンロードした画面回転ツールのインストール

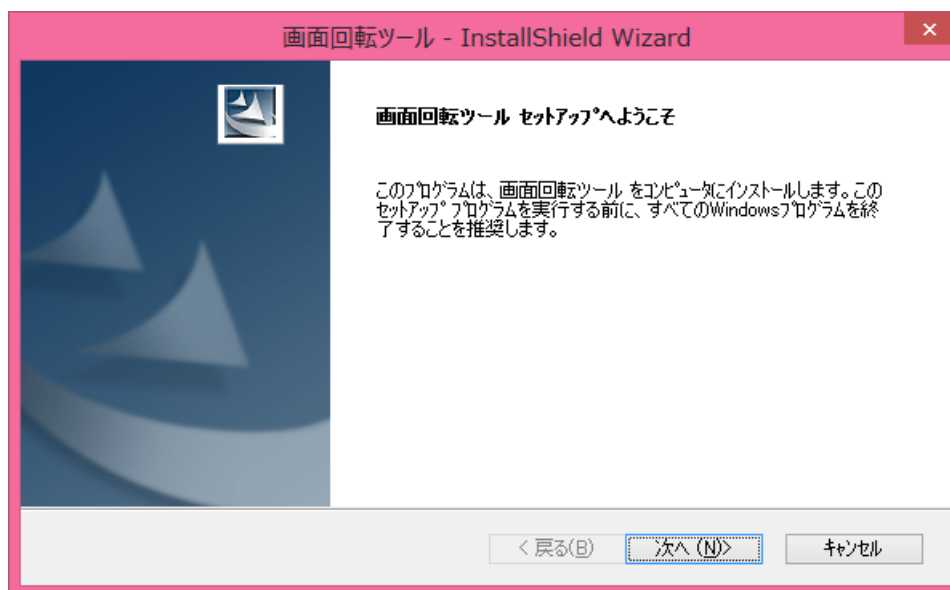
以下の手順にしたがって、画面回転ツールをインストールしてください。

- (1) 2. で展開した展開先フォルダの[setup]（拡張子を表示している場合は、setup.exe）をダブルクリックします。

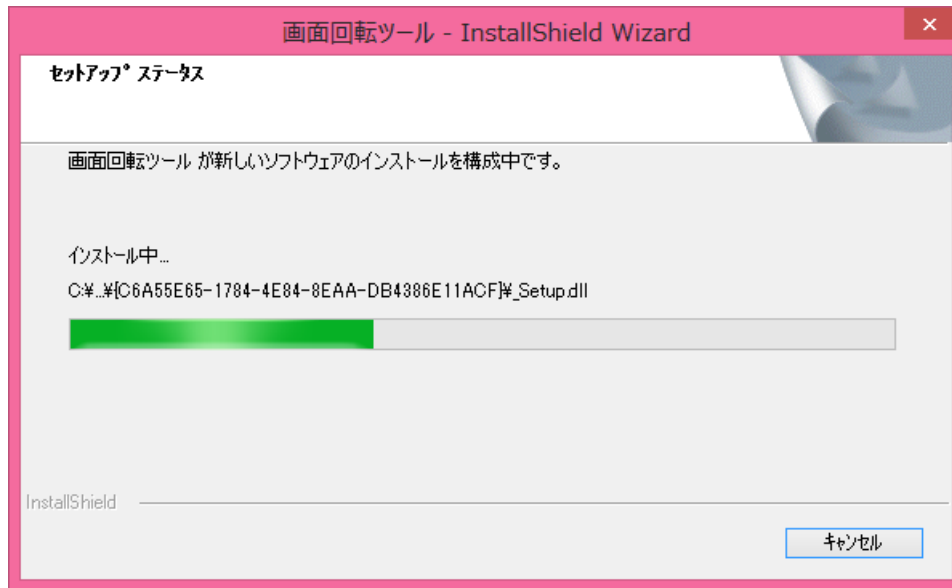


- (2) 「ユーザーアカウント制御」の画面が表示された場合は、[はい]をクリックします。

- (3) 「画面回転ツール セットアップへようこそ」画面で「次へ」をクリックします。



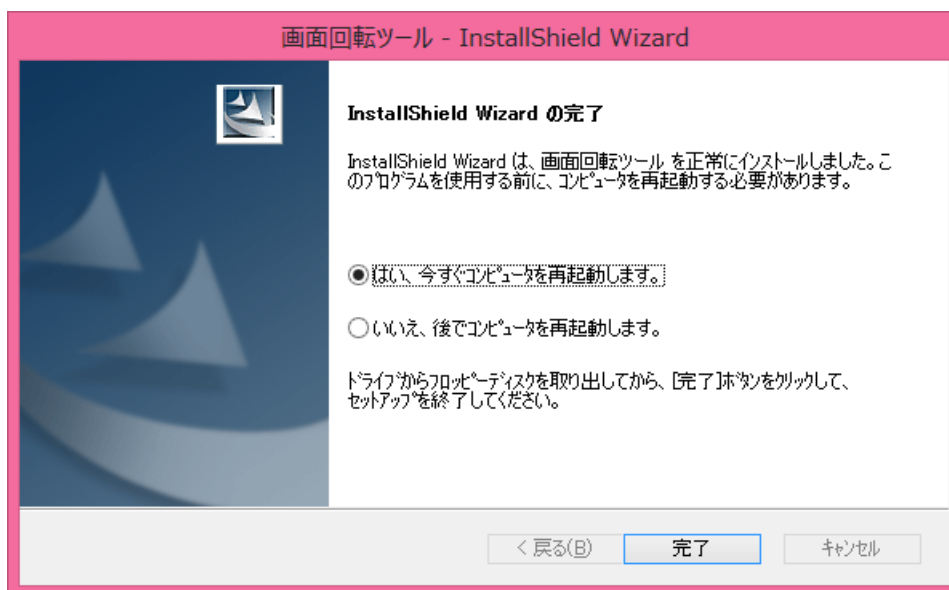
(4) 「セットアップステータス」画面が表示されます。しばらくそのままお待ちください。



(5) しばらくすると、「InstallShield Wizard の完了」画面が表示されます。

「はい、今すぐコンピュータを再起動します。」を選択し、[完了]をクリックしてください。

(「いいえ、後でコンピュータを再起動します。」を選択された場合は、再起動するまで画面回転ツールは起動されません。)



(6) コンピューターが自動的に再起動します。

画面回転ツールのインストール作業は以上で完了です。

5. 画面回転ツールのバージョン確認

画面回転ツールのバージョンは、下記の手順で確認します。

(1) (Windows 8 の場合)

スタート画面の何も無いところで右クリックし、画面下に表示されるタスクバーで[すべてのアプリ]をクリックして、「Panasonic」メニューの[PC 情報ビューアー]をクリックします。

(Windows 7 の場合)

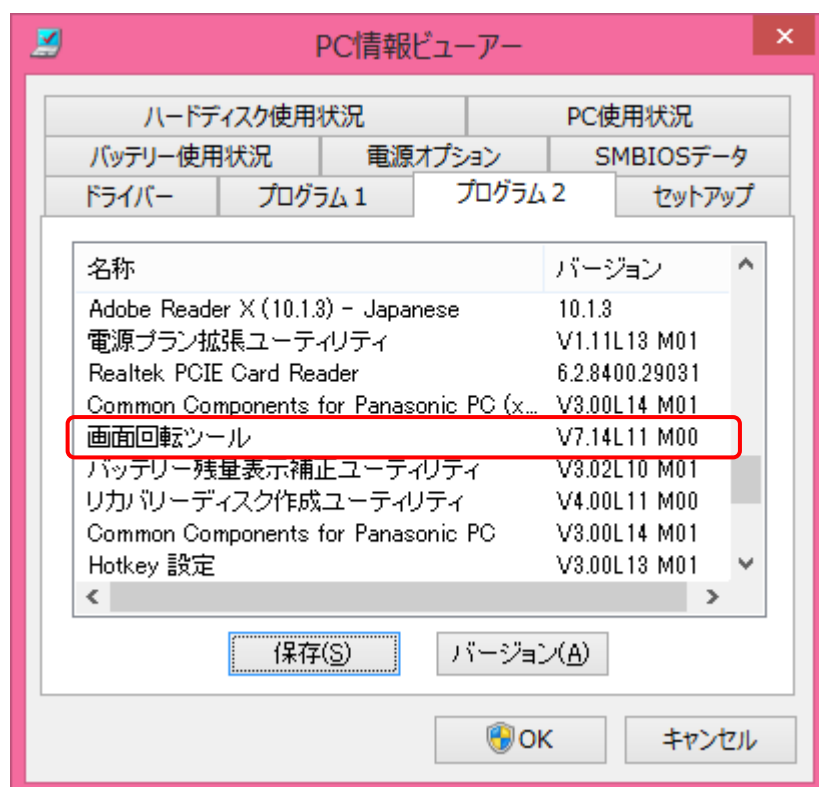
[スタート]-[すべてのプログラム]-[Panasonic]-[PC 情報ビューアー]-[PC 情報ビューアー]をクリックします。

(2) [プログラム2]をクリックし、「画面回転ツール」を確認します。

画面回転ツールのバージョンが

V7.14L11 M00

と表示されていることを確認してください。



画面回転ツールのアップデート作業は以上で完了です。

6. 画面回転機能について

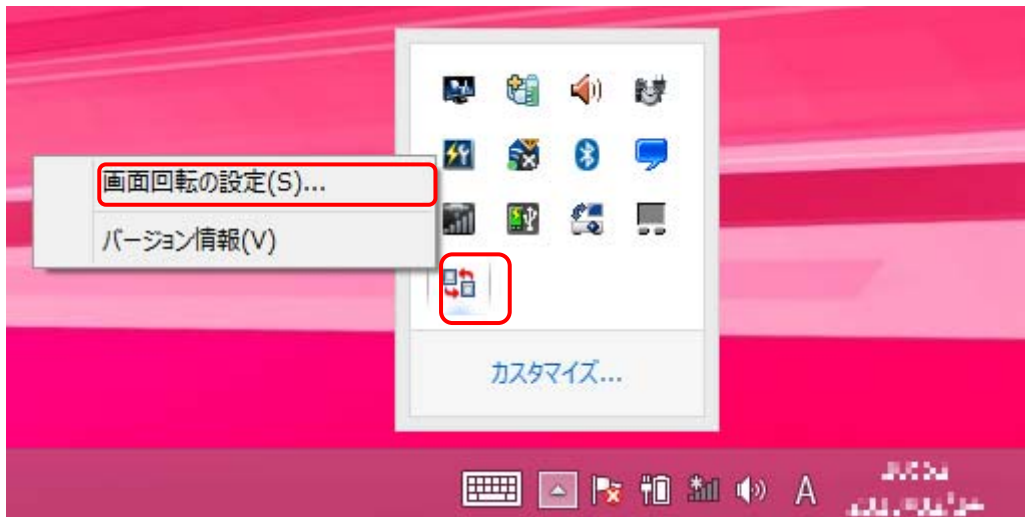
画面回転ツールを V7.14L11 にアップデートすると、ショートカットキーを入力することで、一時的に画面を特定の角度に回転させることができます。

ここではショートカットキーと、画面の角度の設定方法について説明します。

【お知らせ】

- 外部ディスプレイに接続しているときは、画面は横向き（Windows ボタン側が上）に固定されます
- (Windows 8 の場合)スリープ状態/休止状態からリジュームしたときや再起動したとき、画面の角度は0度に戻ります

- (1) デスクトップに表示されている画面回転ツールのアイコンを右クリックし、[画面回転の設定]を選択します。

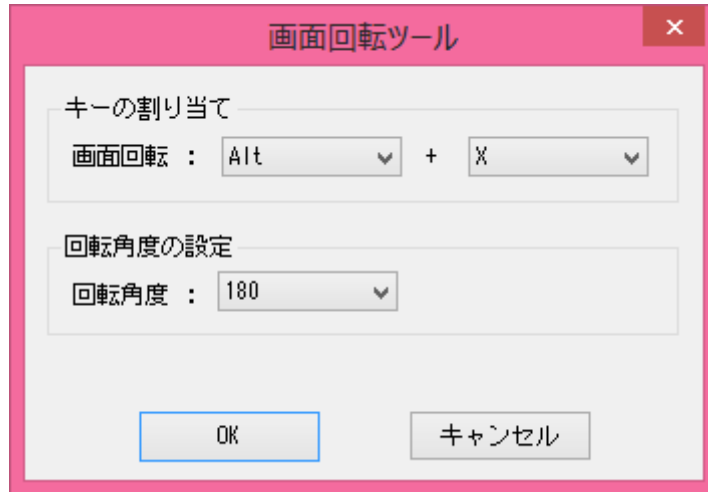


(2) 画面回転ツールの設定画面が表示されます。

[キーの割り当て]に設定したショートカットキーを入力すると、[回転角度の設定]に設定した角度に画面が回転します。

(回転角度は横向き (Windows ボタンが上) を0とし、反時計回りに増加します)

設定を変更した場合は、[OK]をクリックしてください。



(3) 初期設定では、[Alt + X]を入力すると画面が180度回転し、もう一度[Alt + X]を入力すると画面の角度は0度に戻ります。

以上